

令和3年度第2回指定管理者審査委員会 議事録（要旨）

日 時 令和3年7月29日（木） 午後1時30分～午後5時5分
 場 所 日進市役所南庁舎2階 第5会議室
 出席委員 亀倉正彦、関千里、平家勉、上田信子、伊藤三郎（敬称略）
 欠席委員 なし
 事務局 石川達也（総合政策部長）、和田徹（同部調整監）、杉田武史（同部次長兼企画政策課長）、安彦直美（同課課長補佐）、山浦勝義（同課企画経営係長）、中根友樹（同課企画経営係主事）
 説明の為に出席した者 加藤誠（地域福祉課長）、西尾直樹（同課課長補佐）、棚瀬浩三（子育て支援課長）
 出席した者 荒川達郎（同課課長補佐）、川上裕子（同課療育支援係長）
 傍聴の可否 不可（日進市情報公開条例第7条第6号に該当する事項を審議するため。）
 議 題 (1) 再選定施設の概要説明（現地見学）
 (2) 再選定施設の第三者評価
 (3) 募集選定要領、業務仕様書及び審査要領の決定

発 言 者	内 容
事務局	1 開会（午後1時30分）
	2 あいさつ （副市長及び委員長によるあいさつ）
	3 諮問
	指定管理者の候補者の選定について （1）年次事業評価 （2）指定管理者候補者選定に係る審査
委員長	本日の会議については、指定管理者の審査基準に関する議題が含まれています。会議を公開することで公正な審査に支障が生じるおそれがありますので、日進市市民参加及び市民自治活動条例施行規則の規定に基づき、非公開にすることの可否について、委員の皆様にお諮りします。
委員	（異議なし）
委員長	異議ありませんので、委員の皆様のご同意により、本日の会議は非公開とします。
	4 議題
委員長	議題（1）「再選定施設の概要説明（現地見学）」について、所管課から説明をお願いします。
地域福祉課	高齢者生きがい活動センターの概要説明。
子育て支援課	にっしん子育て総合支援センター、障害者福祉センターの概要説明。
委員長	質問等については、各施設の書類審査の際にあわせてお願いします。
委員長	それでは障害者福祉センターに現地見学へ向かいます。 （現地見学）
	再開（午後2時55分）

発 言 者	内 容
委 員 長	議題（2）再選定施設の第三者評価について、まずは、高齢者生きがい活動センターについて地域福祉課から説明をお願いします。
地 域 福 祉 課	年次事業評価書について説明。
委 員 長	質疑、意見を求めます。
委 員 長	資料の1年間の総評の部分に、6,207人と大幅に減少したという記載がありますが、何の数字でしょうか。令和2年度の利用者数は5,816人と記載されていますが、この数字のことでしょうか。
地 域 福 祉 課	分かりづらい表現になっていますが、令和元年度の利用者数と比べて6,207人減少した、という意味です。
委 員 長	資料の改善に向けた助言の部分に、男女それぞれの就業者数が記載されていますが、これは実際に就業機会が提供された人数という認識でよろしいでしょうか。
地 域 福 祉 課	こちらは、資料にあります、会員数と同じ数字になっています。就業率ということで言えば、令和2年度は83.2%となります。
委 員 長	ここで記載されている就業者数というのは、会員数のことでしょうか。
地 域 福 祉 課	その方が適切な表現だと思います。
委 員 長	女性の就業者数向上を目指していると記載されているこの部分については、実際に就業する方の数ではなく、会員の人数を増やすという意図でよろしいでしょうか。
地 域 福 祉 課	会員数が増加し、それに伴って就業者数が増加するとよいと考えております。
委 員 長	この部分は正確に書いていただきたいと思います。この施設の設置目的として、高齢者に就業の機会を提供するというのが筆頭に出てきておりますので、そういった点でどのような実績があるのか、我々は常に念頭に置きながら書類を拝見しております。記載されているのが就業者数ではなく会員数ということであれば、就業者数を教えてください。
地 域 福 祉 課	412名です。
委 員 長	男女それぞれ何名でしょうか。
地 域 福 祉 課	男女別の人数につきましては現在手元に資料がございませんので、改めて確認いたします。
委 員 長	男女比率で見たときに男性が多ければ、男性に比べて女性が就労の機会を得ることができていないということになります。どのような課題があるのか、こちらとしても非常に捉えやすいものになるかと思えます。 会員という言葉が非常にわかりづらいと思います。今回指定管理者を選定する施設としての高齢者生きがい活動センターで行わなければいけない活動と、現指定管理者である日進市シルバー人材センターが実施する活動、それぞれをきちんと切り分けて考えると、整理できると思います。
委 員	本施設は、条例で言うと6条の部分に記載されている人が利用できるものとされていますので、シルバー人材センターの会員でなくても施設を利用できるはずですし、就業の機会を得ることもできることになっています。会員でない方の施

発 言 者	内 容
	<p>設利用実績や就業機会の提供に関する数字は何かあるのか、気がかりですし整理されるべきと思います。この施設を管理することになった指定管理者は、設置目的を果たすための努力をされていると思いますが、どのような方法で行われているのでしょうか。</p>
地域福祉課	<p>多くの部屋はシルバー人材センターの活動に利用されていますが、その他にも子どものためのおさらい教室や一般の高齢者向け講座を開催しています。また、会員・非会員に関係なく集まり、ふれあうことができる場所として、シルバーサロンを運営するなど、指定管理者としての観点からの活動も実施しています。ただし、就業機会の提供という部分については、その多くをシルバー人材センターが担っており、委員ご指摘のとおり非常にわかりづらい形式になっているのも事実です。</p>
委 員 長	<p>シルバー人材センターと高齢者生きがい活動センターの事業の切り分けが不鮮明であるという部分はありますが、本来の指定管理業務としての施設管理・清掃などが十分に実施されていることは、年次事業評価書から読み解くことができます。施設所管課作成の年次事業評価書を参考に、第三者評価を決定しますが、評価点の見直し等、修正の必要な箇所があれば伺います。</p> <p>特になければ、これをもって本委員会による第三者評価としてよろしいですか。</p>
委 員	<p>(異議なし)</p>
委 員 長	<p>所管課におかれましては、先ほどからお話のある事業の切り分けの部分について、わかりやすい形で評価を行っていただきますよう、今後は気を付けていただきますようお願いいたします。</p> <p>続いて、本施設の選定要領等の決定に移ります。説明をお願いします。</p>
地域福祉課	<p>選定要領、業務仕様書、審査要領について説明。</p>
委 員 長	<p>質疑、意見を求めます。</p>
委 員	<p>利用料金の項目がなくなったのはなぜですか。</p>
地域福祉課	<p>元々、本施設は利用料金を取る施設ではありませんが、前回の指定までは他の施設と様式を合わせる意味で記載していました。しかし、今回は施設の実態に合わせて記載をなくしました。</p>
委 員 長	<p>選定要領 2 ページに上限額 440 万円とあります。この金額の積算根拠があれば教えてください。</p>
地域福祉課	<p>施設管理に係る人件費や光熱水費、清掃業務の保守委託料等を計上しています。原則、直近過去 4 年間の実績の平均値をベースに積算していますが、保守委託料の増加が見込まれますので、前回の積算から 20 万円ほど増額しています。</p>
委 員 長	<p>諸々の事情があるということは承知したうえで、本委員会として、選定に必要だろうと思い申し上げます。指定管理者の選定の際には上限額が設定され、当然市の税金が投入されます。その税金がどのように使われ、今回の募集の金額に至ったということが、市民に対してしっかりとチェックされたうえで今回募集されたと言える場合は、おそらくこの場ではないかと考えます。設置目的を果たすため、</p>

発 言 者	内 容
	過去どれくらい経費がかかっているか、審査する立場からすると、しっかりとお示しいただきたいと思います。市民への責任を果たすためにもそうと思いますが、他の委員はいかがでしょうか。
委 員	後ほど出てきますが、障害者福祉センターについても同様に経費の考え方がありません。子育て総合支援センターは記載があるため、非公募の施設はそのようになっているものと思います。
委 員 長	これまでの経緯があつて現在は記載されていないものと思いますが、過去の実績に気になる部分があつたので改めて伺いました。
事 務 局	ご意見の通り、非公募施設の仕様書には過去の実績が載っておらず、公募施設の仕様書には記載のある形になっています。公募施設については、この部分に記載されている実績を基に積算を行うために示す必要がありますが、非公募施設で同じ団体を選定する場合は各団体において運営実績を把握しているため、仕様書に記載していないという過去からの経緯がございます。
委 員 長	理由はわかりました。非公募とは言え、運営期間が長くなると良からぬ運営がなされる可能性もあります。事務局と施設所管課、それから施設管理者の3者で協議し、適切な金額で運営がなされていると分かるような選定となるよう今後さらに改善いただければと思います。 それでは、選定要領、業務仕様書及び審査要領については資料のとおりとしてよろしいでしょうか。
委 員	(異議なし)
委 員 長	続きまして、子育て総合支援センターに移ります。まず、年次事業評価書について、子育て支援課から説明をお願いします。
子育て支援課	年次事業評価書について説明。
委 員 長	質疑、意見を求めます。
委 員	施設利用者数について、様々な利用形態があると思います。この実績には、どのような種類の利用者が計上されていますか。
子育て支援課	相談を受ける方、自由保育を利用する方等です。
委 員	「施設の概要」の「2 基本的な考え方」2行目に「地域において、子育て家庭を支援する仕組みづくりを推進する」と記載されています。来所者を支援するのではなく、地域の子育てを支援するというのはとても抽象的で難しいことだと思いますし、市内の他の支援センターの基幹的な役割も担っていることと思いますが、その点はどのように評価に反映されているのでしょうか。この評価書に出ていますか。
子育て支援課	個別評価事項に「3 地域との連携」という項目を設け、評価しております。
委 員	どれだけやった、というアウトプットの部分は評価できても、どうなったというアウトカム的な部分の評価は難しいように思いますが、いかがでしょうか。
子育て支援課	おっしゃる通り、どちらかというど効果というより、子育て支援団体や学童との連携といった活動の部分を評価している状況です。

発 言 者	内 容
委 員	利用者の減少は何が原因でしょうか。
子育て支援課	大型ショッピングセンターができたために親子の居場所が増えたことと、共働きの方が増えたことで、支援センターより保育園の需要が高まっていることが原因として考えられます。
委 員 長	本施設は総合という言葉に冠しておりますが、この総合という言葉にはどのような意味を持たせているのでしょうか。
子育て支援課	市内には本施設のほかに子育て支援センターが 2 施設ありますが、市が管理しているのは本施設だけです。本施設が中心となって子育て世帯の相談業務や居場所づくりを行っている状況です。
委 員 長	本施設に他の子育て支援センターの情報が集まってくるような状況があったりするのでしょうか。
子育て支援課	直接はございませんが、子ども同士のつながりや保育士同士のつながりの中で情報が共有されることはあるかと思います。
委 員 長	日進市の子育てに関する計画等の中で、本施設も位置付けられていることと思います。市が目指す子育て支援施策の実現のために、時代の変化に応じて受託事業を追加するような形になっていくといいかと思います。
子育て支援課	補足ですが、子育て総合支援センターが他の支援センターと違うのは、地域子ども・子育て支援事業という事業を実施しており、その中にファミリーサポートセンター事業や養育訪問支援事業が含まれています。
委 員 長	ファミリーサポートセンター事業は他の子育て支援センターでも実施しているのでしょうか。
子育て支援課	現在実施している事業者は子育て総合支援センターの指定管理者だけです。
委 員 長	少子化による影響、また赤池地区や東郷町にできた大型商業施設による影響で利用者が減っているものと思いますが、その部分について次の指定管理者に何を求めていくのか、本施設の位置づけを日進市としてどう考えていくのかが重要な点かと思います。次の募集の話にはなりますが、そういう点を重視した提案を求めることも今後必要かもしれません。 1 歳児及び兄弟での利用が多いことがアンケート結果から分かった、という記載が平成 30 年度の年次事業評価書にあります。市内各地域別の利用者数や年齢層の違いなど、現況において分析されているデータがあれば教えてください。
子育て支援課	施設が近い栄周辺の方々が最も多く来館しています。次いで、米野木のエリアの方も多く利用しております。利用される世代としては、0 歳児から 2 歳児が多くなっております。3 歳以降は、多くの方が保育園等を利用される状況です。
委 員 長	他に質問がなければ、これをもちまして本委員会による第三者評価といたします。よろしいでしょうか。
委 員	(異議なし)
子育て支援課	募集要領、業務仕様書、審査要領について説明。
委 員 長	質疑、意見を求めます。

発 言 者	内 容
委 員	指定管理料の主な増額理由は、養育訪問支援事業に係る人員の増員によるものということでしょうか。
子育て支援課	養育訪問支援事業に係る人件費が一番大きな増額理由にはなりますが、消耗品費や委託料等、過去の実績を基に積算している部分についても多くの項目が増額となっています。
委 員 長	説明の中で出てきた応援手帳の具体的な説明をお願いします。
子育て支援課	本市が連携協定を締結しているソフトバンク株式会社に協力をいただき、今年の1月から実施している事業です。子育て応援手帳というアプリをスマートフォンにダウンロードしていただくと、そのアプリ上で母子健康手帳の管理やチャット機能を用いた親同士の交流、市の子育て情報の取得等ができるものです。
委 員 長	令和2年度の年次事業評価の中に、オンラインによる支援方法も含め検討するという記載があります。子育て応援手帳もこの支援の1つと考えていいですか。
子育て支援課	そのとおりで、子育て応援手帳は支援の一部となります。新型コロナウイルス感染症の影響により、施設に行きたくても行けないような市民に対して、オンラインで面談できるようなサービスができるとよいという観点から記載しています。現指定管理者は、SNSを活用した情報提供等にも取り組んでおりますが、そこから徐々にステップアップしていただければと思います。
委 員 長	オンラインの強化という部分は、業務仕様書に反映されているのでしょうか。
子育て支援課	業務仕様書に記載はありませんが、指定管理者となった事業者の可能な範囲で、積極的・自主的に行っていただきたいと考えています。
委 員 長	それでは、募集要領、業務仕様書及び審査要領については資料のとおりとしてよろしいでしょうか。
委 員	(異議なし)
委 員 長	続きまして、障害者福祉センターに移ります。まず、年次事業評価書について、子育て支援課から説明をお願いします。
子育て支援課	年次事業評価書について説明。
委 員 長	質疑、意見を求めます。
委 員	令和元年度以前には利用者数が施設ごとに記載されています。この中のすくすく園利用者というのは、午前・午後のみ等様々な通園の形態がある中で、延べ人数という理解でよろしいでしょうか。
子育て支援課	その通りです。
委 員 長	他に質問がなければ、本委員会による第三者評価といたします。委員の皆様、よろしいですか。
委 員	(異議なし)
子育て支援課	選定要領、業務仕様書、審査要領について説明。
委 員 長	業務仕様書の12ページに修繕料220,000円と記載されています。現地見学の際、施設ができてから10年近くが経ち、メンテナンスが必要になってきているという話を伺いました。子どもが怪我無く安全に利用できるよう、必要な資金を積み上

発 言 者	内 容
	<p>げていただければと思います。</p> <p>それでは、質疑、意見を求めます。</p>
委 員	仕様書 3 ページの第 1 単位や第 2 単位というのはどういう意味でしょうか。
子育て支援課	第 1 単位が午前、第 2 単位が午後に利用される療育の形態のことです。
委 員	親子通園では、子どもの性質に応じて 3 つの区分がなされています。その区分に関係なく、時間で区切ったものが第 1 単位、第 2 単位ということですね。
子育て支援課	その通りです。
委 員	指定管理料の上限額が例年より少ない金額になっている一方で、職員配置は大幅に増える等していますが、問題はないのでしょうか。
子育て支援課	<p>人件費は事業の増加に伴って増えていますが、その他の項目は基本的に過去 4 年の実績ベースですので、大きくは変わっておりません。</p> <p>人件費については、事業に人をつけることにより、国から加算という形で収入を得ることができます。児童発達支援は、平成 30 年度と令和 3 年度に報酬改定があり、大幅に増額になっています。また、今まで自主事業としていた相談事業が受託事業になることにより、その分の報酬も増額となっています。歳出は増えていますが、歳入も増加しますので、結果として上限額が前回の選定時から減額となったものです。</p>
委 員 長	それでは、募集要領、業務仕様書及び審査要領については資料のとおりとしてよろしいでしょうか。
委 員	(異議なし)
委 員 長	以上で議題を終了します。
事 務 局	今後のスケジュールについて説明。
	(閉会 午後 5 時 5 分)